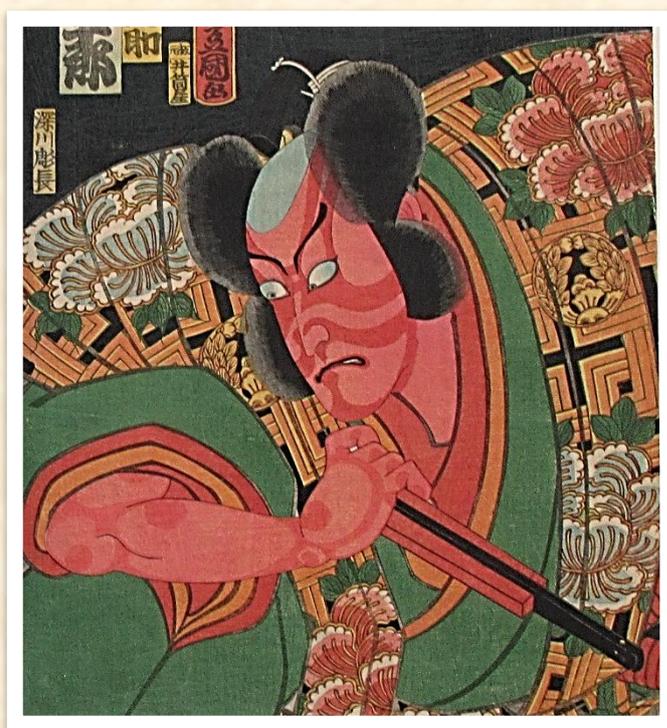


歌舞伎の世界 ～中村芝翫～

2020年6月2日(火)～7月19日(日) 入場無料

およそ300年に渡って続く、歌舞伎の家筋である中村芝翫。平成28(2016)年には、八代目の襲名と三人の息子たち橋之助、福之助、歌之助の同時襲名が話題となりました。

本市所蔵の浮世絵の中で、一段と存在感を放っている「大芝翫」と呼ばれた四代目中村芝翫の役者絵を中心に、代々の中村芝翫と江戸歌舞伎の役者絵34点を展示します。江戸っ子が心躍らせた歌舞伎の世界を、浮世絵からお楽しみください。



歌川国貞（三代豊国）「河原崎権十郎の荒獅子男之助・四代目中村芝翫の仁木弾正」部分

◆開室時間 9:00～19:00（火曜日は17:00まで）※ 開室時間及び休室日は図書館に準じます。
なお、6/2～当分の間は9:00～17:00まで

◆休室日 月曜日、6月26日(金)

◆会場 はだの浮世絵ギャラリー(秦野市立図書館2階)
住所 〒257-0015 秦野市平沢 94-1(カルチャーパーク内)
TEL 0463-81-7012

◆交通 小田急線秦野駅北口バス3番のりば《秦08系統》渋沢駅行き
(日立製作所/桜土手経由)「文化会館前」下車
小田急線渋沢駅北口バス1番のりば《秦08系統》秦野駅行き
(日立製作所/桜土手経由)「文化会館前」下車

◆主催 秦野市

◆問い合わせ 文化振興課(0463-86-6309)

◆ホームページ <https://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1524794537613/index.html>

◆作品解説動画 🎥

はだのモーピク(秦野市公式YouTube)で今回の浮世絵展の作品解説動画(約5分)を掲載しています。ぜひ御視聴ください。

歌舞伎の世界～中村芝翫～

はだの浮世絵ギャラリー
2020年6月2日(火)～7月19日(日)

展示目録

	題名	作者名	制作年代
1	見立三十六歌撰之内 中納言家持 狐忠のぶ	歌川国貞 (三代豊国)	嘉永5年10月 (1852年)
2	七伊呂波拾遺 千 千本桜 土佐房 むさし坊	歌川国貞 (三代豊国)	安政3年8月 (1856年)
3	見立三十六句選 しつか 狐忠信	歌川国貞 (三代豊国)	安政4年1月 (1857年)
4	市川団十郎演芸百番 狐忠信	豊原国周	明治31年5月 (1898年)
5	市川団十郎演芸百番 静御前	豊原国周	明治31年 (1898年)
6	市川団十郎演芸百番 鏡獅子ノ霊	豊原国周	明治31年12月 (1898年)
7	四代目中村芝翫の祇園守の福松	歌川国貞 (三代豊国)	文久3年5月 (1863年)
8	四代目中村芝翫の「イ菱」の与吉	歌川国貞 (三代豊国)	文久元年7月 (1861年)
9	近世水滸伝 四代目中村芝翫の競力富五郎	歌川国貞 (三代豊国)	文久元年6月 (1861年)
10	近世水滸伝 四代目中村芝翫のましらの源次	歌川国貞 (三代豊国)	文久2年10月 (1862年)
11	四代目中村芝翫の下部猿次郎・坂東亀蔵の小地獄太郎・河原崎権十郎の名古屋山之助	歌川国貞 (三代豊国)	文久元年3月 (1861年)
12	河原崎権十郎の荒獅子男之助・四代目中村芝翫の仁木弾正	歌川国貞 (三代豊国)	文久2年1月 (1862年)
13	四代目中村芝翫の浪花/次郎作・三代目沢村田之助の禿たより・河原崎権十郎の吾妻/与四郎	歌川国貞 (三代豊国)	文久元年11月 (1861年)
14	浄瑠璃女戻駕 三代目岩井条三郎の大和屋於久女・四代目中村芝翫の藤原雀成卿・六代目坂東三津五郎の大和屋お秀	二代歌川国貞	文久3年7月 (1863年)
15	四代目中村芝翫の松永大膳・二代目沢村訥升のゆきひめ	豊原国周	慶応3年1月 (1867年)
16	三代目沢村田之助の若菜姫・四代目中村芝翫の秋作	歌川国貞 (三代豊国)	元治元年2月 (1864年)
17	二代目沢村訥升の源頼光・三代目沢村田之助の土蜘蛛精霊・三代目市川九蔵の渡辺綱・四代目中村芝翫の坂田金時	豊原国周	元治元年9月 (1864年)
18	四代目中村芝翫の坂田金時・五代目尾上梅幸の白井貞光・三代目沢村田之助の傾城薄雲実ハ蜘蛛の精・中村仲太郎の卜部季武・三代目市川九蔵の渡辺ノ綱	二代歌川国貞	元治元年10月 (1864年)
19	三代目沢村田之助の鬼人お松・四代目中村芝翫の剣沢一学	豊原国周	慶応元年1月 (1865年)
20	河原崎三升の神主権ノ進・四代目中村芝翫の景清・六代目坂東三津五郎のあこや	豊原国周	明治3年8月 (1870年)
21	河原崎権十郎の男達登美沢甚内・中村翫太郎の男達おひやりこ伝兵衛・四代目中村芝翫の男達イ菱甚内・市川米升の男達高砂半兵衛・三代目市川九蔵の鍾馗半兵衛	豊原国周	慶応3年2月 (1867年)
22	四代目中村芝翫の田子平・五代目大谷友右衛門の薩摩守忠度・五代目坂東彦三郎の岡部六弥太	豊原国周	明治元年9月 (1868年)
23	二代目沢村訥升のだいかぐら・三代目沢村田之助の芸者おきの・四代目中村芝翫のまりひろい	豊原国周	元治元年2月 (1864年)
24	中村芝翫の伊賀守	歌川豊国	文政2年 (1819年)
25	中村芝翫の団七九郎兵衛・関三十郎のつり船の三ぶ・三代目坂東三津五郎の一寸徳兵衛	歌川豊国	文政2年 (1819年)
26	簀助改四代目坂東三津五郎の局岩藤・二代目中村芝翫のおはつ・中村歌六の尾のへ	歌川国貞 (三代豊国)	天保3年3月 (1832年)
27	稲田幸蔵・芝翫	歌川国貞 (三代豊国)	文久元年4月 (1861年)
28	山形刑部之助実ハ稲田幸蔵・芝翫	歌川国貞 (三代豊国)	文久元年5月 (1861年)
29	四代目中村芝翫の濡髪長五郎・三代目沢村田之助の放駒の長吉	歌川国貞 (三代豊国)	元治元年10月 (1864年)
30	二代目沢村訥升の山崎屋与五郎・四代目中村芝翫のぬれ髪長五郎・中村駒十郎ののの三・三代目沢村田之助のあつま	豊原国周	元治元年9月 (1864年)
31	九代目市川団十郎の平井保昌・四代目中村芝翫の袴垂保輔	楊洲周延	明治16年 (1883年)
32	百薬長寿名酒揃 芝翫	豊原国周	慶応2年12月 (1866年)
33	宝利者揃当時取組 四代目中村芝翫の祇おん守の梅	豊原国周	明治7年2月 (1874年)
34	江戸の花名勝会 よ一番組 内神田・中村芝翫の相馬の良門・内神田橋芝崎の里	歌川国貞 (三代豊国)・鳥居清国・二代歌川広重	文久3年正月 (1863年)